

あなた世論はどう思う?

少数派・市民力の判断は本当に正しいのか!!

競争なき民間導入?!



最近、松戸市が指定管理者制度を適用している斎場の北山会館が問題視されているね(※1)

そう!市が選考基準を「県内での運営実績4年以上」と厳しくして、1団体しか応募が来なかった。そんなわけで唯一応募した「松戸葬祭業協同組合」が3期連続(※2)で選ばれたんだ。



不可解な条件追加だね。新規参入が難しくなっちゃうよ。競争が起きなければ市民サービスの向上にも繋がらないと思うけどなあ…。

その通り。しかもこの時の審査委員会のメンバーは半分が内部(市職員)で、選ばれた団体のトップには市職員が天下りしているもんだから、全く笑えない。



改選直後の12月議会「指定管理者の指定(北山会館)」に市民力は反対しなかったの?

当然、市民力は反対したわい(※3)。でも多勢に無勢だったんじゃ。



そう言えば山中さん、指定管理者の勉強会に出たんだよね?

政務費を使って研修会に出てきた。総論は3月23日付の僕のブログに書いたけど、そこでも「透明性の高い手続が求められる」ことや、選考には「外部有識者の視点を導入する事が重要」とはっきり言われていたよ。今後、会派でも市の対応に改善を求めていこうと意を強くしたね。



※1…3月13日読売新聞、同26日朝日新聞

※2…1期は4年 ※3…議案65号。詳しい個々の議員の賛否態度は全てwww.k-ji.jpに公開中。

NPO、裁判で逆転勝訴!!



そう言えば先日(※4)、松戸市が返還訴訟を起こしたNPO法人COCOTの一審判決が取り消されて、東京高裁でNPOの実質勝訴となる控訴審判決が出たね。

そうそう。一審ではNPOと市の過失割合が約7:3だったけれど、東京高裁ではこれが一転し、NPOが実質勝訴したんだ。



それなら市はわざわざ税金を使ってまで、訴訟しなきゃよかったのにね。そもそも、市が訴えを提起するには議会の同意が必要だよな?

そうじゃ。市民力は反対したがね(※5)。反対議員は僅か5人じゃった…トホホ。



それに、昨年12月議会では、COCOTの管理指定が取り消されたサポートセンターに、新しいNPOを入れる議案も出てたけど…。

その議案(66号)は市民力を含めて反対したのが4人だけ…トホホホ。



そうだったんだ。議会の多数派の意見が司法でも正しいとは限らないんだね。

そう思うから、これからも諦めずに「正しい」と思う事を拡げていこうと思っています。



※4…3月26日。翌27日の東京新聞(千葉中央版)に詳しい記事あり。

※5…平成24年12月定例会。個々の賛否態度は上記 ※3…同様、公開中。

インタビューを終えて



松戸市の指定管理者制度を巡る問題は根が深く、大きなものだと感じました。今回の2つの事例については、市民力の議案の賛否態度の公開があったから、数年前の事でも事実を遡って調べる事ができました。これは、地道だけど、とても大事な活動だと思います。市民の応援の力がさらに広がっていくといいですね。



議員定数等協議会発足 昨年改選後、再び議員定数等協議会が設けられることになり、集中的に定数・報酬・倫理について話し合われることになりました。行政改革同様、会派の意見を持ち寄り、議会も時代に合わせて改革を実践して行きたいと思っています!